

防災・減災部門

応募事例名

地域の理解と協力により実現した、ポンプ所の整備・稼働 ～地域全体で下水道への関心向上に寄与～

(応募団体名)東京都下水道局

応募事例の概要

- 対象地区の浸水対策と合流改善対策を目的として、王子第二ポンプ所及び千住関屋ポンプ所について、それぞれ約16年及び17年にわたる整備が完了し、昨年度末から稼働
- 住宅密集地や、小学校や高層マンションに近接した環境の中、連合町会との覚書締結などを通じ、船による掘削土砂搬出等周辺環境に配慮した施工を実施
- ポンプ所の稼働に伴い、地域の小学校や地元住民と一緒に施設稼働のイベントを開催し、施設の役割や効果を伝え、地域全体で下水道への関心を向上

応募事例の内容

周辺環境を配慮した施工

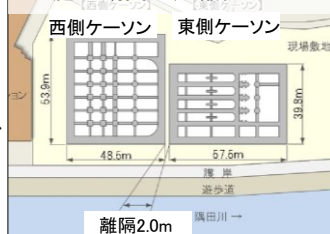
●騒音・振動対策例



船による掘削土の搬出状況

工事車両台数の削減のため、掘削土は土運船にて隅田川から処分場に搬出

●施工期間の短縮例



千住関屋ポンプ所ケーソン平面図

深さ50m以上の大型ケーソン2函体を、超近接(離隔2.0m)で同時沈設する世界初の施工を実施

高層マンション

王子第二ポンプ所(全景)



千住関屋ポンプ所(全景)

施設稼働のイベント



施設内を見学していたくとともに、各施設の説明を実施

●地元小学校の児童の皆さんによるお祝いのメッセージと合唱の披露



●オリジナル缶バッジの製作



PRポイント

- 王子第二ポンプ所及び千住関屋ポンプ所の整備に伴い、当該地域の雨水排除能力がそれぞれ約1.4、1.8倍になりました。合流改善対策として雨水貯留池へ特に汚れた雨水を13,000、17,600㎡貯めることで、河川の水質が改善します。
- 千住関屋ポンプ所の工事に際しては、工期短縮のため、深さ50mを超える大型ニューマチックケーソン2函体を離隔2.0mという近接した状況で同時沈設するという世界初の施工を行いました。
- 王子第二ポンプ所における施設稼働のイベントでは、近隣の小学校の児童の皆さんによるお祝いのメッセージと合唱を披露いただき、キャラクター入り缶バッジの製作体験を実施しました。また、両ポンプ所ともに、日頃見ることができないポンプ所内の施設を見学いただき、参加者が楽しみながら下水道への理解を深める取組を行いました。



第一基幹施設再構築事務所
工事第二課長 山崎 隆一

○王子第二ポンプ所、千住関屋ポンプ所の建設工事は、それぞれ約16年及び17年間に及ぶ長期工事でしたが、いずれも令和7年度末に無事稼働しました。近隣にお住まいの方々をはじめとする多くの関係者のご理解・ご協力に深く感謝いたします。

○施設稼働のイベントにご参加いただいた皆様からは「こんなに大事な施設をつくったのね」、「これからも頑張ってください」といった温かいお声を多くいただきました。

○この言葉を胸に、今後更なる激甚化が懸念される豪雨等に対する安全・安心の確保に向けて、事業を推進してまいります。